



さくらザウルス通信

南区子育ての場

2009

5月号

No.54

発行元 / NPO法人さくらザウルス



マップ隊より

行ってみよう! 自然と仲よになれる

六ッ川中央公園



春はフイヤてんとう虫さがし
夏はセミとり 秋はトンボやどんぐり拾い
冬はすんだ空気と遠くのけしき

◎ 現在14人のメンバーで、ベビーカーもおしたり、自転車に乗ったりと

「自分たちのマップと子育て中の親の悩み」で情報を収集。マップは着々とできあがりつつあります!

日かげ○
トイレ○
水場○
砂場×
ベンチ○

☆ 今回はその中から先取りしてこの季節におすすめの公園を紹介

街中のオアシス 阪東橋公園

日かげ○ トイレ○ 水場× 砂場× ベンチ○



4月に改修工事が終わったピカピカの公園。遊具(3才3才向け&わんぱく向け)はリニューアル。広場はお年寄りのゲートボール、夕方の少年野球など各年代が利用、スパ、商店街近く便利です。



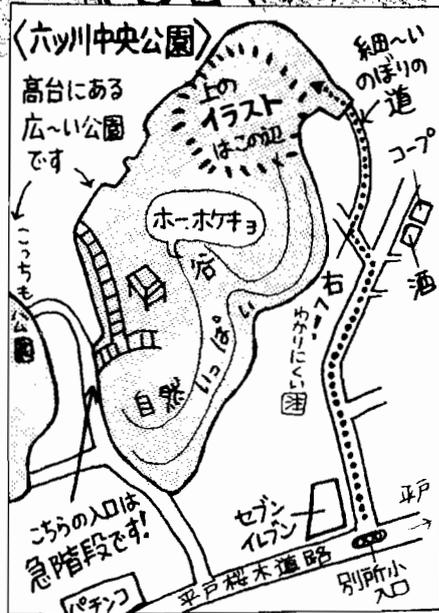
10月完成予定!

南区 子育て&公園情報マップ

南区福祉保健センターや「子育てもっとネット*」の皆さんと協力して作成することになったので、発行時期が延期になりました。どうぞお楽しみにお待ちください。

*「子育てもっとネット」とは...

南区内で、乳幼児親子への子育て支援にとりくんでいる施設や団体の代表者によるネットワーク。さくらザウルススタッフももちろん参加しています。



さくらザウルスは親子で立ち寄り自由にすごせる広場です

南区子育ての場
さくらザウルス
〒田ひろば

〒232-0043 横浜市南区藤田町 893-13
TEL 045(711)4666 FAX 045(711)2665
月・火・水・木・金
(祝祭日・年末年始などのほか、スタッフ会議などによる特別休館日があります)

住所 ▶ 〒232-0066 横浜市南区六ッ川1-146 太陽ビル2階
TEL FAX ▶ TEL 045(711)4771 FAX 045(711)6331
開館日 ▶ 火・水・木・金

南区子育ての場
さくらザウルス
弘明寺ひろば

(共通) 開館時間 ▶ 10:00 ~ 16:00 (12:00 ~ 13:30 ランチスペース設けます) *地図は裏面にあります
受付 象 ▶ 0~6歳のお子さんとその家族、マニティの方、南区在住以外の方も歓迎 利用は 無料です
Email ▶ sakura-saurus@athena.ocn.ne.jp ホームページ ▶ http://www.sakurazaurus.jp/

*さくらザウルスは南区区づくり事業として設置され、特定非営利活動法人さくらザウルスが、横浜市社会福祉協議会「親子のつどいの広場事業」の委託を受け運営・管理しています。

さくらザウルスで手にはいる...
おすすめ情報紙
 西区の子育て応援情報!
おひさま Vol. 12
 2009年4-5-6月
 おかけさまで 創刊4年目を迎えました
 発行/西区子育て支援プロジェクトに
 *トクエベターが乳児を子育て中のママ達が編集・発行しているので徹底したママ目線!
 乳児の味方! 足で取材

こびとの部屋で
のんびり手帳
 羊毛ボール
 アクセサリーに、インテリアにおもちゃにも使える!
 5月25日(月)10:30-12:00
 さくらザウルス弘明寺ひばり
 参加費 500円(材料+おやつお茶)
 もももの 洗面器(ボールでも)、タオル、マイ・カップ、ももももボール袋
 お申し込み メールのみです
 kobito1227@yahoo.co.jp
 作りに羊毛ボールといれください

そのほか...
Lib 横浜市立図書館アットラブ
 →各館のおはなし会情報
フェノ フェノラムのイベント講座情報
 →保育つき講座や学びたい人にオススメ
 広報よこはま
 →遊ばせながらのチェック!

最新号は富岡総合公園とお花見スポットを紹介!
 季節に合ったタイムリーな話題
 育児に役立つ特集が充実
 イラストがかわいく、楽しい紙面です。
 読んでみてね!

今月のトピックス **ミニセミナー**
教育資金
 日々の家計とのバランスは?
 学資保険をどう活用する?
 開きたい! 知りたい!
 さくらザウルス 詩田ひばりにて
 5/20(水) 10:30~11:30
 *予約不要 当日直接会場へどうぞ!
 講師 鈴木恒一さん
 アクサ生命(株) ファイナンシャルプランアドバイザー
 (詩田ひばりの近所に住み、ご自身も新婚さんです。)
 「教育費は、いくらかかる?」「どんなふうに準備したらいいの?」毎日のやりくりで後回しになりがちですが、やっぱり気になりますよね。
 ファイナンシャルプランアドバイザーから上手な教育資金作りのコツをミニセミナーです。特定の保険商品をお勧めするものではありませんので、どうぞお気軽にご参加ください。

絵本の世界へ...
 「たろうのおでかけ」 村山桂子 堀内誠一 (福音館書店)
 たろうは、お友達のみみちゃんの家までお誕生日のお祝いをもって、犬のちろや猫のみやとあひるのがあこにわたりのここと一緒におでかけ、うれしくて、うれしくて、道路を走る車や街並みの顔をかけめぐって行くたろう達。「だって、ぼくたちともいそぐの。うれしいことがあるんだもの。」それでもやっぱりだめだめ、きいてわたるとけがをやるから。」おまわりさんや、郵便屋さんや、やさしく交通ルールを教えてください。
 なにより、みみちゃんの家までの道のりの、うきうきするような色鮮やかな景色がとても魅力的な絵本です。
 この絵本の絵は、その昔、雑誌「anan」のアートディレクションなども手掛けていたグラフィックデザイナーの堀内誠一さんが描いたものです。たろうシリーズのほかに「ぐるんぱのようちえん」「ごすずめのぼうけん」「ロボットカミイ」「ほね」など数々の絵本を手掛けていますが、それぞれに画風が違い、表現の多彩さを感じます。中でもお気に入りの1冊を紹介しました。
 (スタッフ 山根 麻美)
 *このコーナーで紹介した絵本は、またたくまに品切れになる場合があります。

つばさザウルス **産後ママ会** 4/15(水)
 実感わいてきた! 産後のママたち
 だっこしてみよう? 授乳の悩み、おなかの子に話しかけてね、お産の頃思い出した! 産後ママ会
 ... 詩田ひばりは朝から満員。プレママ5組・産後ママ8組の参加で...
 ... 2グループに分かれて座談会をしました。初めての方どうもすくなくうち...
 ... とけて、産後ママの話にうなずいたり、ホッとしたりするプレママさん達...
 ... 話題もつきず、笑顔の絶えない和やかな会になりました。...

青グループ (サンバ渡辺さん、司会・白尾)
 プレママ(1人目) ひろせさん 5ヶ月
 「両親学級で聞いても出産のイメージがわかない...陣痛ってどんなもの?」 (ひろせさんより)
 「大きなうろこが出る感じ、便秘とかんちがいました。」(ひろせさんより)
 「私は前編陣痛が長く、2日くらい待ってから、本格的な陣痛がはじまりました。」
 「陣痛室に夫がいて、腰をさすってくれてよかったです。」
 サンバ「手などをぶつけてさする動作をするのと同じように陣痛もさすってもらおうと察になりますよ。」
 (* 出産の話をする産後ママさん達はちよと誇らしげ、ひとりひとりがドラマがあったんだなあ...)

赤グループ (サンバ谷口さん、司会・西崎)
 プレママ(2人目) あさめさん 6ヶ月
 「子ども2人との生活の仕方は?」 (あさめさん、まつばらさんより)
 「1人の子を育てるのと2人の子を育てるのと全然違います。」
 「はじめの1ヶ月は下の子の世話に専らだったけど、そのあとは余裕ができたわ。」
 サンバ「二人目は待つことができるので、上の子の用事を優先させてあげましょう。」
 プレママ(1人目) みやけさん 5ヶ月
 「母乳がうまくいかないことある人ですか?」 (みやけさんより)
 「はじめに張ってこなかったり...」
 「張っても赤ちゃんの吸力が弱くて腺が通らず大変...」
 「乳首が切れて痛くても吸わせないと母乳は出てこないのがガマンしました。」

リレートーク **その46**
 我が家の「暴れん坊将軍」卓世君は、とにかく走り回っていたみたいで、じっとしている事が嫌い。
 「卓世君はどんな時に集中して、おとなしくなるの?」と聞かれた時に「食事の時です。」と答えますが本当に食いっぷりが良くそして早く、私の食事が出来ません。
 いつもお友達の残したご飯もちよーだいてしまっていて、あー暇がほしい。
 夜のねんねの時間は絵本を何冊も読み聞かせないため、誰よりも先に電話に出て、そして朝はきつと早起きし、ママに付いて行く~というより、俺について来いタイプです。
 ・岡田 洋美さん・卓世(たけやん)2才2ヶ月

3/4 ~ 3/5まで
 弘明寺 3/11(日) 弘明寺
 3/3 ~ 4/3 保育士をめざして~学生さんが自主ボランティア~
 学校のカリキュラムの一環でボランティアを体験したことのある学生さん2人が、学習を深めるため、今度は個人で自主的にボランティアを申し出てくれました。それぞれ貴重な体験となったようです。→

スタッフ紹介
 吉井 小み子
 私は4月から幼稚園に入園をした男の子の母親です。今は私が自転車で(電動付)幼稚園まで連れて行って帰れる時に泣く事もなく素直に教室に入っていきます。(近々バス通園にするかも...)
 ■見子が幼稚園に行くようになったので2009年の目標は、今まで出来なかった子どもの写真の整理をしたり習い事をしようかなと思っています ■さくらザウルスでは2回ほどお手伝いをして、自分の子どもが小さい時は余裕がなかったから、赤ちゃんを抱っこさせてもらうことも幸福な気持ち。

3・4月の行事より
 3/30 50組をこえる来場ありがとう! (おはなしフェスティバル 2009 に参加)
 会場は南図書館。最終日11:30の部を担当しました。昼休み中まで0歳児~小学生までがお話を楽しんでくれました。
 担当者より
 「ドキドキしましたが、さくらザウルス利用者の姿もたくさんあり、楽しく演じることができました。」
 「こころパンダ」「ゆらゆらパンダ」は1冊ずつの絵本ですが、おはなしはひとつになっているけれど、これを読んだ時の「うわあ〜」という歓声!! 皆さんからたくさん「か」をもらいました。(浅田 栄子)

早乙女 彩さん 開成学院大学 人間環境学部2年
 私は「保育士」を目指して日々大学に通っています。
 弘明寺ひばりは、温かく落ちついた雰囲気、乳幼児や親子の様子をじっくり見たい私にとって、ありがたい場所でした。お母さん方のお話を聞いたリ、赤ちゃんを抱かせていただけたりと、月並みながら楽しく学びました。

高安 健造さん 県立清陵総合高校3年
 子どもたちと遊ぶのはとても楽しいことでした。1人ひとりの個性にふさわしいように、クレーンやセトトラックに乗り、たいのむらにたたく子と様々な遊び。一人一人の個性にふさわしいことができるのが、「保育」の職業の魅力だと思います。やりがいがないと改めて気付きました。これから色んな勉強し、自分の目指す保育士になれるよう努力します。

